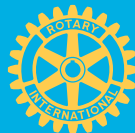




人類に奉仕する
ロータリー

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ



会報

2016 ▶ 2017
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ 会長目標 **友情の和を拡げ
奉仕の和を拡げよう**

会長／渡邊裕久 幹事／高橋理佳

プログラム

- 本日
「四方山話」 榎井 俊介 会員
- 次週予定
「創立記念夜間例会」

No. 2731
第30回 2月15日

出席報告

前
例
会

会員総数	36名
出免会員	5名
出免出席	4名
基準会員出席	19名
出席率	65. 72%

前
々
会

第27回 1月25日

欠席会員	9名
内メイクアップ	3名
修正出席率	81. 82%

例会／毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

🖋️ 会長報告

- 第2510地区ガバナー事務所より2019~2020年度ガバナーについて、ガバナー指名委員会より千歳RCの福田武男会員をガバナーノミニーとして選出した旨の報告が届きました。福田会員には西谷会長年度の例会で、地区職業奉仕委員長として卓話をいただいた事が記憶に新しいと思います。
- 石川土史第1グループガバナー補佐より、2016~2017年度上半期活動報告をいただきました。内容は第1グループとしては会長幹事会での意見集約の結果、第1、第2グループ合併によるグループ再編には反対する。IMの開催日時は、2017年5月21日(日)午後1時、場所は羽幌町サンセットプラザホテル、当日第3回会長幹事会を開催。クラブ公式訪問は

3月6月に実施予定と報告がありました。

📁 幹事報告

- ・妹背牛RCより1月会報と2月例会案内を受領しました。
- ・芦別RCより1月会報を受領しました。
- ・2017~2018年度のロータリー手帳の申し込みが来ています。1冊税別600円です。希望者は幹事までご連絡ください。

「3分間情報」は次週に掲載します。

 ニコニコBOX

- 年男の方、大いに語って下さい。 渡邊会長
- 北方領土返還署名ありがとうございました。 関野会員

前 回	521,000円
今 回	2,000円
累 計	523,000円

 プログラム

(前回の続き:堀 会員)

さて次は、話の内容ががらりと変わります。ちょっとだけ私の好きなテレビ番組を紹介したいと思います。一番好きなのはNHKの週末金曜よる10:50から放送されている「ドキュメント72時間」という番組です。この番組はその名の通り72時間カメラを据えて、その場にいる人たちにインタビューをして人々の想いを聞くというものです。なんのことはないテレビなのですが、色々な人のドラマや人間性を垣間見ることが出来、人生観が養われるような気がするテレビです。つい最近の内容は宮崎県のとある町にポツリとピアノが置いてある商店街が舞台でした。通りがかりの人がいつでも自由に弾ける青くペイントされたピアノで、小さい子供から老人までもが弾いていました。仲間と楽しむ人、一人黙々と弾く人と、ピアノを通してさまざまな人間性が見られました。引いている中の人には、知らない人に自分のピアノを聞いてもらえ喜びや自分の存在感が語られていました。この番組は毎週放送されますので、舞台は全国区です。北海道では劇団四季の横にある札幌のバスターミナルが放送されておりました。ターミナルから北海道各地に向かう人。新天地や故郷に向かう人達で、人生いろいろあるなと思わせられる内容でした。

また、この番組は普段は25分間の番組ですが、年末には深夜から5時間のロングランで、視聴者からの傑作選を放送しています。昨年視聴者

が選んだトップ1は、長崎のお盆の様子を放送したものでした。長崎では亡くなった人の初盆の時にあんどん行列みたいなことをするのですが、その時にド派手に花火や爆竹を鳴らしながら行列をし、盛大に送るという風習があるそうです。中には30万円から50万円分の花火を購入する方も多くいました。盛大に催すことにより身内の死を受け入れ、次に進めるような気がしました。5時間もある傑作選はさすがに朝方まで見る元気が無いので、録画をして休日にゆっくりと10話分を堪能しました。人間観察を主としているマニアックなテレビですが、お勧めしたいテレビです。

最後に、今年度は会場監督として会員の皆さんに例会運営の協力をしていただいていることに感謝をしたいと思います。例会進行で気になるところがありましたら申しつけ下さい。あと5ヶ月間ありますのでよろしくお願いします。

以上、話のまとまりが全くないですがこれで私の「年男大いに語る」を終了させていただきます。

~~~~~

「年男大いに語る」

申橋 伸幸 会員

本日は「年男大いに語る」という事なので、酉年について少しご紹介させていただき、酉年生まれの特徴と本年の目標を織り交ぜながらお話をさせていただきます。

初めに酉年とは、「酉」の字にはもともと「果実が熟してきた状態」という意味があるそうです。そこから「まいてきたものが実り、刈り取る時期」「今までの努力が報われる時期」という事にもつながっているそうです。「とり」は「取り込む」にも通じ、良いご縁や商機をばんばん取り込み、商売人にとって、より実り多い1年になる予感のある年と言われております。そして何よりも、酉年は新しく物事を始め、挑戦するにはグッドタイミングとされています。近年、年を重ねるごとに少し「自分らしさ」を失いかけてきたような気がします。仕事や人間関係など、慣れた環境は大変居心地がよいものですが、自身や周りの成長を鈍化させる一つの

要因なのではないかと、ふと思います。

酉年は、一区切りつく上に運氣を取り込めることから、人生を考えるのに向いた年であると言われます。酉年にあやかり、前向きな行動・あくなき向上心のもと、「自分らしさ」を取り戻すキッカケにし、積極的に活動できるよう努めて行きたいと考えております。2017年酉年の運勢は、チャレンジによって道が拓ける年となるそうです。偶然にも、弊社は昨年法人設立から40年を経て、本年41期目を迎えました。占いなどでも、酉年生まれの人は商才があると言われておりますので、自ら積極的に新しい事にチャレンジし、素晴らしい1年を築き上げたく思っております。

酉年生まれにみる、厳選した特徴を自分と照らし合わせながら紹介させていただきます。

## 1. 世渡り上手。

社会を生き抜くためには必要なのかもしれませんが(笑)。一般的に考えると、ずる賢いと言うイメージになりがちですが、イイ意味で捉えると、しっかりと頭の中で計算ができていますので、相手にも悪く思われずに、自分もしっかりと得をするような行動をとることを得意としております。そして裏表の性格を最大限に生かし、他人よりも高評価を得る事が上手だったりもします。人によっては、私はよく憎まれますが反面、憎まれにくいという一面も持っております。

## 2. 先を読む力に優れている。

自分ではありませんが、常に先の展開を読む力を持っています。これから先どうなるのか、その成り行きが直感的に予想できるので、今不都合な事が起こっても、それにこだわらないようにしています。これはとても良い性格だと思いますが、逆に言えば、将来の見通しが悪いと判断すれば、今やっている事をあっさり切り捨ててとしまえる事もあります。実際、先を読む力のある酉年生まれの人は、将来性のないこと柄には早々と見切りを付けていきます。もちろん、これが良い性格かどうかは、人の価値観によって決まるでしょう。

## 3. 負けず嫌いで理想が高い。

負けず嫌いであり、プライドが高い。自分を

高める事は大好きであり、人に負けないようにと陰で努力する事を好む傾向があります。プライドが高いので、人前では努力していないように見せます。理想が高いという事は決して悪い事ではありませんが、時には妥協するという事も大事だと言う事を教えられた記憶があります。

## 4. 自己中心的で頑固。

酉年が自己中心的な性格が多いと思われてしまう原因の一つが、この頑固な性格にあります。自己主張が強い酉年生まれの人は、とにかく頑固であり、自分の意見を押し通すような強さを持っています。これは日本人には少ない性格であり、人によれば個性的で魅力的に見えるではないでしょうか。一方で自己中心的な性格に見えてしまう面々を持っているので、メリット・デメリットがはっきりと分かれてしまい、いつも損をしています。

酉年、一言で言い表すと、「世渡り上手」に尽きると思います。何卒ご理解いただき、お付き合いをしていただければ幸いです。いよいよ人生も50歳の大台が目前に迫り、後半戦に突入して参りました。加齢とともに視力の低下、記憶力の低下が気になりだしてきましたが、心はいつまでも少年気分でこれからの時間を満喫したく思っております。今年も大きなケガや病気をすることなく、よく学び、よく遊び、日々笑顔とポジティブを忘れずに、穏やかに過ごせる年となりますように精進いたします。

## 辻本 哲也 会員

今年、とうとう還暦の辻本です。今まで、若い若いと思っていたら、いつの間にか年寄りになっていました。ロータリークラブでも、いつの間にか年寄りの部類に入ってしまう年齢になりました。

振り返ってみますと、歳を重ねるごとに体の一部が壊れていっているような気がします。一年一年、昨年は肩が痛かったとか、腰が痛かったとか、段々免疫力が低下しているのかなと感じております。当然の事ですが中年太りのせいも大きいと思いますが、ロータリーの会員になる前に、森先輩からこんな話を頂きました。

「ロータリーでは年寄りが多いせい、自分の病気自慢、尿酸値の高さ比べなどが横行している」と…。この歳になって実感が湧いております。私も尿酸値を下げる薬を2粒飲まされております。私は、皆様ご存知でしょうが腎臓が1つしかありませんので、腎臓に負担がかからないように、尿酸値を下げる薬を愛用している所でございます。

失って初めて、有難さが身に染みるのが、健康なんだと悟りましたが、そして間違っても奥さんも失わない様、気を付けたいと思っております。奥さん孝行をしていかなければならないなとも思っております。間違っても捨てられないようにしなければと最近しみじみ感じております。

家庭の事では、息子がやっと大学卒業で、地元の会社に勤めさせていただくことになりました。娘も30歳になり私と同じで晩熟で心配していましたが、最近彼氏に巡り合ったようですので、一安心しております。ただ、安心ばかりしてますと、ボケたり、病気に負けたりしますので、これから新しい目標に向かって頑張っていきたいと思っております。しかし、仕事の面で目標を持つと、また体に負担がかかりますし、私自身精神的に弱い方ですので、仕事の事はさて置いて、これからは一つは孫の顔を見る。これを目標に。そして、これが叶ったら次は孫の運動会に行く。という本当にささやかな目標を立てております。健康に十分気を付けながら、この目標を達成したいと思っております。

その為にはもう一回年男にならなければ、と心に誓った所であります。あと12年生きなければと思っております。皆様ご存知の通り、一昨年の58歳の時にがんが見つかったのですが、真っ赤なトマトジュースの様なおしっこがออกมาして、慌てて渡部先生の義理の息子さんの所へ行きました。そこでがんを見つけて頂き、旭川の厚生病院で手術を受けました。ステージ1との診断でしたが、残念ながらがんの質が悪いがんで、トップクラスの悪いやつだった為、膀胱の方へ転移しまして、それも手術できれいに取りました。1ミリ位の大きさだったのですが、

それも質の悪いがんだった為、又も再手術で大きく綺麗に取るとの事で旭川を行ったり来たりの日々でした。お陰様で現在は活力が出てきましたが、万が一の為、免疫療法をしようとの事で、それは何ですかと聞くと、BCGとの事で、昔BCGを肩に打たれてグジュグジュになったものを膀胱の中に入れるとの事です。もう4回やりましたが大変でした。体の中に悪い物を入れると、それを排除しようと免疫が活性化されるという物だそうです。免疫が活性化してBCGをやっつけている過程でがんも一緒にやっつけるとの仕組みだそうです。合計8回の予定です。自分自身はどこも痛くは無いのですが、少し疲れやすくなっています。それは腎臓が一個無くなったせいかなとも思いますが、ポジティブに明るく、過ごしていきたいと思っております。孫の顔を見て、孫の運動会まで頑張っていきたいと思っております。

ロータリーの皆さんには、いつも支えていただき、心から感謝をしております。こんな私ですが、何時かロータリーに軸足を移し、皆様にお役に立てるようになりたいと思っておりますので、見捨てず、これからもご指導ご鞭撻をお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。